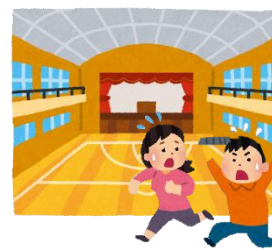


めあて

学習した筆算のしかたやわり算のせいしつを生かし、災害時にどれだけの人を助けることができるのか調べてみよう。

発展課題

今年の夏も連日大雨が降りました。^{かもがわ}鴨川の水があふれた（あふれそうな）場合、〇〇小学校の体育館やオープンスペースが避難場所になります。地域の方々は一時的に学校で生活することになりますが、学校も受け入れる人数に限りがあります。そこで、事前にどれだけの地域の人を受け入れることができるのか調べてみよう。



学習の手順例（ヒント）

①体育館、オープンスペースの縦と横の長さをメジャーで測る（協力 OK）

②何人分の生活スペースをとれるか計算して求める（提出物）

※1人が生活するスペース→縦^{たて}205 cm 横 185 cm（縦^{たて}185 cm 横 205 cmにしても OK）
紙にかきながら考えてみるとわかりやすいかも！！

③ノート（もしくは紙）に、体育館やオープンスペースにどのような形で、生活スペースをとるのかレイアウトをかく（提出物）

学習の条件や提出するもの

- ・長さを測ったり、調べたりする場所は友だちと協力、役割分担しても OK
- ・体育館担当、オープンスペース担当を決め、何人分の生活スペースがとれるのかをお互いに教え合ってもよい（必ずどちらかは調べること）

提出①

体育館（オープンスペース）の縦に生活スペースはいくつ分とれるのか計算で求めたもの

提出②

体育館（オープンスペース）の横に生活スペースはいくつ分とれるのか計算で求めたもの

提出③

体育館全体（オープンスペース1か所分）で生活スペースはいくつ分とれるのか計算で求めたもの

提出④

・体育館と全てのオープンスペースで何人の生活スペースをとることができるのか、計算で求めたもの

提出⑤

・調べた場所で、生活スペースをどのような形でとったのか、レイアウトをかいたもの

提出箱 1 ①～③をつなげて提出
必ず提出

提出箱 2 ①～⑤をつなげて提出
できた人